

# AUSAS

アウサス



ワイン名：アウサス  
 ヴィンテージ：2018  
 生産者名：ボデガ・イ・ビニエド アウサス  
 Bodega Y Vinedo Ausas  
 原産国：スペイン  
 地方・地区：カスティーリャ・イ・レオン州  
 格付：DO リベラ デル ドウエロ  
 規格：750ml x 6本（マグナム 1500ml x 1本）  
 セパージュ：テント・フィノ（テンプラニーリョ）100%  
 土壌：砂、粘土、石灰質  
 樹齢：35年～90年（主な畑：ペスケラデルドウエロ、ナバデロア、ロア、モラディーリョデロア、グミエルデメルカード）  
 発酵：容量4,000～4,500ℓのステンレスタンク、コンクリートタンク  
 熟成：225ℓ、500ℓ（50%）のフレンチオークで16ヶ月（新樽率35%）  
 アルコール度数：15%  
 生産量：34,563本（ボトリングは2020年6月）  
 JANコード：8 437018 926114  
 参考小売価格：¥12,000（税別）

## 【テイステイングコメント】

熟した果実の香りにハーブやオークのクリーミーなアロマ。果実味とスパイスが一体となり洗練された円みのあるタンニンが力強く広がり余韻も長い。

【評価】◆パーカーポイント 95 ◆ペニンガイド 95

## NOTES

醸造家のハビエル・アウサスはスペインの最高峰、ボデガス・ベガ・シシリアの醸造長を25年勤め、2015年に退職。フランスやスペインの著名なワイナリーのコンサルタントをしていましたが自らのプロジェクト「アウサス」を立ち上げ2016年がファーストヴィンテージ。長年の経験から今も良好な関係を築いているリベラ・デル・ドウエロの栽培農家から優れたぶどうを手に入れ、それぞれの畑の特徴を活かしてアッサンブラージュする。（畑はブルゴスのモラディーリョ、ロア、ナバデロアなど）ラベルの「インテルプレタシオン」はinterpretación=「介入」「（自分なりの）解釈・演出」という意味でその年のぶどうにどう自分が関わっていくか、自分なりに表現するということです、というあくまで自分ひとりで造っているわけではない、栽培農家も一緒に造っている、ということを伝えたいから。彼のフィロソフィーは主に以下の3つがポイント。

- ・ピュアな果実味+樽（ただし樽感はですぎずほのかな程度）
- ・フレッシュさ、生き生きとした酸
- ・口の中を広がる上質のタンニン と、エレガントなワインを求める彼のスタイルは今後も期待が高まります。

2018ヴィンテージ・・・深刻な春霜（6割減）と干ばつに悩まされた。冬は例年より寒く-12度を記録した。春半ばまで気温は低く、芽吹いた4月下旬以降も寒く湿度があった。そのため生育サイクルは遅くなったが6月から8月にかけてはこれまでを取り戻すかのような雨量と理想的な気温に恵まれた。温暖な9月と乾燥した10月に助けられ収穫は9月28日から10月13日。ピュアで豊かな果実味にエレガントでバルサミックなニュアンスにフレッシュな余韻とミネラルを感じる。